

キャラクター名
ギルバート・エールラー

— プレイヤー名 —————

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	傭兵	性別	男	年齢	15
冒險者Lv	2	経歴	裕福な家に生まれた		
経験点	1330				

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	10			17 + 1	3
		敏捷度	4			11	1
体	15	筋力	6			21	3
		生命力	2			17	2
心	8	知力	7			15	2
		精神力	9	1		18	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	2		
レンジャー	1		
エンハンサー	1		

戦闘特技

練技/呪歌/騎芸/賦術

技能	技能 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	2	5	3	5
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	スプリントアーマー	必要		
		ランク	筋力	回避力
鎧		15		5
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	ファイター		合計値	3
				5

一般装備品	(消耗チェック)		
救命草x4	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
アウェイクポーション	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
シックル	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	所持金	預金・借金
ハードレザー	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	20	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	11 m	33 m	2d+ 3	5	23
魔物知識/弱点	先制力		生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+	0/X	2d+ 0	2d+ 4	2d+ 5	18

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中	
右手	能力増強の指輪
腰	
足	
その他	

装備品	説明
左手	

—その他メモ—

一人称/俺 二人称/君

1144 雷明·王穎：宋元的關學

小さな領地の領主一家の次男。生まれる時の母親を亡くしており実家では冷遇されていた。領主家は母親の生家であり母親のことを良く知る使用人からも疎まれ育った。領主一家にナイトメアの子が生まれたなど周囲に知られる訳にもいかず世間的には死産だったことになっている。その為家の間人以外に存在を知られていない。

父とは顔を合わせることも数えるほどだったが婿養子の立場の父が自分を殺す事無く離れへの軟禁で済ませていたことから特段父に対して嫌悪や恨みは持っていない。そんな家庭環境だったが兄はひたすらに可愛がってくれた。振り返れば辛いことも多かったが兄と共に過ごした思い出がいいのである。兄

こんな家庭環境につながるはほんたうつに心を養うとしていた。振づ返さるはよいことじめがつたが先と共に過ごした悪い出来いはいじめる。兄のことを心から尊敬しておりそんな兄が幸せに暮らせばいいと思つてゐる。

- 自動失敗 チェック
- ⑤
- ⑩
- ⑯
- ⑳
- ㉕
- ㉚
- ㉞